

建設キャリアアップシステム活用モデル工事実施要領

(目的)

第1条 公共工事の品質を確保するためには、優れた技能と経験を有する技能者を将来にわたって確保・育成することが不可欠であることから、建設キャリアアップシステム（以下「CCUS」という。）の活用を促し、技能者の処遇改善及び中長期的な技能者の確保・育成に配慮することが求められている。

本要領は、三重県が発注する CCUS の活用拡大を図る「CCUS 活用モデル工事」（以下「モデル工事」という。）の実施にあたり、必要な事項を定めるものとする。

(用語の定義)

第2条 本要領において使用する用語の定義は、以下のとおりとする。

- (1) 「CCUS」とは、技能者の資格、社会保険加入状況、現場の就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積する仕組みをいう。システムの運営主体は（一財）建設業振興基金である。
- (2) 「下請事業者」とは、建設業法第2条第5項に規定する下請負人をいう。
- (3) 「技能者」とは、元請事業者及び下請事業者の現場従事者をいう。
- (4) 「事業者登録」とは、CCUS に事業者を登録することをいう。
- (5) 「技能者登録」とは、CCUS に技能者を登録することをいう。
- (6) 「管理者 ID（現場管理者 ID）登録」とは、元請事業者が CCUS に現場管理者を登録することをいう。
- (7) 「カードリーダー」とは、CCUS に対応した IC カードリーダーをいう。
- (8) 「現場利用料（カードタッチ費用）」とは、CCUS のシステム利用料のうち、技能者の就業履歴回数（カードタッチ）毎に発生する料金であり、元請事業者が支払いを行う費用をいう。

(対象工事)

第3条 モデル工事の対象とする工事については、以下のとおりとする。

- (1) 三重県が発注する「土木一式工事」「建築一式工事」を対象工事とする。
なお、発注機関の長がモデル工事の対象に必要と判断した工事は、土木一式工事以外の他業種を対象とすることができる。
- (2) 発注機関の長がモデル工事になじまないと判断した工事は対象としない。

(入札参加資格)

第4条 モデル工事における入札参加資格は、以下のとおりとする。

入札時に建設キャリアアップシステム事業者登録が完了していること。また、特定建設工事共同企業体及び経常建設共同企業体においては、全ての構成員が建設キャリアアップシステム事業者登録を完了していること。

なお、入札参加者は「建設キャリアアップシステム事業者登録確認書」を入札時に提出するものとする。

(入札公告等)

第5条 モデル工事の入札公告等は、以下のとおりとする。

- (1) 発注者は、発注にあたり別紙1及び2のとおり、モデル工事の対象である旨を入札公告別表及び特記仕様書に明示するものとする。また、建設工事発注見通し並びに入札情報サービスシステム(PPI)においてもモデル工事の対象案件であることを明示するものとする。
- (2) 入札参加者は、入札時に別紙3に示す様式により、第4条に示す入札参加資格を確認できる書類を提出するものとする。
- (3) 発注者は、(2)により提出された書類について、競争入札審査会にて審査を行うものとする。

(実施方法等)

第6条 受注者は、モデル工事を実施するにあたり、以下のとおり実施するものとする。

- (1) 受注者は、CCUS活用内容を施工計画書に記載し発注者へ提出するとともに、工事着手前に「管理者ID(現場管理者ID)登録」及び「現場におけるカードリーダー設置」の完了時期を協議し承諾を得ること。
- (2) 受注者は、「①管理者ID(現場管理者ID)登録」及び「②現場におけるカードリーダー設置」が完了した時点で、発注者に以下の確認ができる資料を添付し報告を行うこと。

	報告項目	確認できる資料の例
①	管理者ID(現場管理者ID)登録	現場管理者ID登録完了メール もしくは 現場管理者IDでのログイン画面コピー
②	現場におけるカードリーダー設置	現場の設置状況写真

- (3) 受注者は、(2)の項目が達成できない場合、発注者にその理由を報告すること。
- 2 受注者は、モデル工事完了後にCCUS活用状況アンケートを発注者へ提出すること。
- 3 受注者の責によらない不測の事態が生じ、モデル工事の遂行が困難となった場合は、受発注者の協議によりモデル工事の対象外とすることができる。

(CCUS活用にかかる費用)

第7条 CCUS活用のためのカードリーダー設置費用及び現場利用料(カードタッチ費用)については、それぞれ以下のとおり設計変更時に支出実績に基づき、共通仮設費(技術管理費)として積上げ計上するものとする。この際、これらの費用は現場管理費率、一般管理費等率の対象外とする。

なお、当該工事の技能者登録、下請事業者の事業者登録及び管理者ID(現場管理者ID)登録にかかる費用(登録料・利用料)については、受注者の負担とする。

(1) カードリーダー設置費用

カードリーダーの購入費用について、購入を証する領収書等による支出実績と現場での使用実績を確認し、支出実績に基づき費用を計上する(新規購入に限る)。このほか、カ

ードリーダーではなく、顔認証カメラや顔認証型のリーダーで入構管理を行う場合についても、支出実績に基づき費用を計上する（新規購入に限る）。

なお、CCUS の継続的な活用の観点から、リースの場合は、受注者の負担とする。また、カードリーダー以外の機器（パソコン、タブレット）費、設置費及び通信費は、受注者の負担とする。

【カードリーダー、顔認証カメラ、顔認証型リーダーの費用】

現場で使用する OS	単価	備考
Windows	10,000 円／1 台（税抜）を上限	原則、1 工事あたり 1 台とする。
iOS	30,000 円／1 台（税抜）を上限	

(2) 現場利用料（カードタッチ費用）

現場における現場利用料は、受注者が提出する当該現場に係る現場利用料の明細に基づき、費用を計上する。

なお、現場でカードタッチを失念した場合の事後補正については、（一財）建設業振興基金による請求に含まれる範囲に限り対象とする。

（工事成績評定点等の加点）

第 8 条 工事成績評定点等の加点は行わないこととする。

（その他）

第 9 条 発注者は、受注者に対し工事完成後に CCUS 活用モデル工事に関する調査等の協力を求めることがある。

また、この要領に定めのない事項については、受発注者の協議により定めるものとする。

附 則

この要領は、令和 3 年 10 月 1 日から施行する。

この要領は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

(別紙1) 入札公告別表

入札公告別表 ●●建設事務所 公告日 (元号)00年00月00日(○)
 入札公告本文において「別表」を参照するよう指定した項目は、次のとおりです(適用する項目は、■に着色しています)。

1 入札に付する工事概要

施行番号	5xx-xxxxxx
工事番号	令和○○年度○○○○ 第xx-xx分xxxx号
工事名	二級河川○○川河川改修工事
工事場所	△△市×××丁目 地内 ~ △△市◎◎町 地内
工事概要	施工延長 L=xxx. xxm
	掘削上 道路横断側溝工 V=xxx.xxmf
	兼水併上 L=xxm
	舗装工 N=xx箇所
	A=xxmf
工期	契約締結日から○○○日間
予定価格 (税込・円)	— □見積徴収型 □予定価格の事後公表試行案件
	□余裕期間設定工事試行案件 □発注者指定方式 (着手日 —) □任意着手方式 (着手期限日 —)
その他	□月2回土日完全週休2日制工事試行案件 □発注者希望型 □受注者希望型
	□ICT活用工事試行案件 □発注者指定型(土工) □施工者希望型(土工)
	□快適トイレ設置工事試行案件
	■建設キャリアアップシステム活用モデル工事案件
	□【総合評価】配置予定技術者の工事実績と資格保有に1年前の評価を追加した試行工事案件

※予定価格は、開札後に公表します。

2 入札方式に関する事項

入札執行方式	■電子入札対象工事 □紙入札対象工事
落札者決定方式	施工体制確認型総合評価方式(簡易型B)
総合評価方式の詳細 技術提案	□総合評価方式の一括書面対象工事(対象件数 件)
	□対策あり型(提案を求める) ■対策なし型(提案を求めない)
その他の適用する 入札方式等	□最低制限価格設定工事
	■低入札価格調査対象工事(三重県低入札価格調査実施要領第6条第9項の適用: □適用する ■適用しない)
	■契約後V方式
	□一括方式試行案件(対象件数 件)
	□若手技術者育成支援工事試行案件(技術者要件及び参加申請時の提出書類を確認してください。)

3 競争参加資格に関する事項

事前条件 審査項目	入札参加形態	■単体 又は 経常建設共同企業体 □特定建設工事共同企業体(構成員数 者)		
	建設工事の種類及び建設業の許可区分	土木一式工事	建設業の許可区分	■一般建設業又は特定建設業 □特定建設業に限る
	入札参加資格者名簿登録業種	土木一式工事		
	設計業務の受託者	株式会社○×○×		
地域条件 審査項目	建設業退職金共済制度への加入	■求める □求めない		
	地域要件並びに格付け及び総合点数又は経営事項審査結果の総合評価値等	地域要件	格付け及び総合点数 ランク 総合点	経営事項審査結果の総合評価値(対象業種)
			A -	-
	(※別表本文3(1)を参照してください)			
その他競争参加資格要件				
参加資格 事後審査項目	企業要件	①単独又は共同企業体の構成員である元請けとして、平成○○年度以降に完成し、かつ、引渡しが済んでいる公共機関等発注の契約金額△△万円以上の○○○○工事の施工実績を資料提出日において有すること。 ②建設キャリアアップシステム事業者登録が資料提出日において完了していること。		
	主任技術者等の配置可否確認時期	■開札日 □契約日 □本契約日 □工事着手日		
	技術者要件	単独又は共同企業体の構成員である元請けとして、平成○○年度以降に完成し、かつ、引渡しが済んでいる公共機関等発注の契約金額△△万円以上の○○○○工事の施工実績(「主任技術者又は監理技術者」若しくは「現場代理人」としての実績)を資料提出日において有すること。		

【記載例6: CCUSモデル工事】

4 入札手続等

手続等	期間・期日	備考(方法・場所等)	
特定建設工事共同企業体入札参加資格審査申請書提出期限	—		
競争参加資格確認申請書提出期限	(元号)00年00月00日(○)午後3時まで	電子入札システムによる。ただし、総合評価にかかる技術提案書については、紙媒体で提出。	
技術資料に係る質問の受付期限	(元号)00年00月00日(○)午後3時まで	持参又は電子メール、FAX若しくは電子入札システムによる(持参の場合以外は着信確認をお願いします)。	
技術資料に係る質問に対する回答期限	(元号)00年00月00日(○)午後5時15分までに回答します。	入札情報サービスシステム及び電子入札システムに掲載します。	
設計図書等に係る質問の受付期限	(元号)00年00月00日(○)午後3時まで	持参又は電子メール、FAX若しくは電子入札システムによる(持参の場合以外は着信確認をお願いします)。	
設計図書等に係る質問に対する回答期限	(元号)00年00月00日(○)午後5時15分までに回答します。	入札情報サービスシステム及び電子入札システムに掲載します。	
事前条件確認通知日(予定)	(元号)00年00月00日(○)	電子入札システムによる。	
総合評価に係るヒアリング予定日	—		
入札書提出期間	(元号)00年00月00日(○)午前8時から午後8時まで (元号)00年00月00日(○)午前8時から午前10時まで	電子入札システムによる。	
開札日時	(元号)00年00月00日(○)午前10時10分	●●建設事務所総務・管理室 総務課	
参加資格事後審査結果通知日(予定)	(元号)00年00月00日(○)	電子入札システムによる。	
再度入札(予定価格の事後公表試行案件)	入札書提出期間(予定)	(元号)00年00月00日(○)午前8時から午後8時まで (元号)00年00月00日(○)午前8時から午前10時まで	電子入札システムによる。
	開札日時(予定)	(元号)00年00月00日(○)午前10時10分	●●建設事務所総務・管理室 総務課
	参加資格事後審査結果通知日(予定)	(元号)00年00月00日(○)	電子入札システムによる。

5 提出書類等

特定建設工事共同企業体結成に関する入札参加資格審査申請時	□ 特定建設工事共同企業体入札参加資格審査申請書(共同企業体取扱要綱+1 様式第4) □ 特定建設工事共同企業体協定書(共同企業体取扱要綱 様式第5)の写し □ 委任状(共同企業体取扱要綱 様式第6)(特記事項5(1)参照) □ 使用電子証明書(特定JV用)(電子調達運用基準+2 様式3)
参加申請時	■競争参加資格確認申請書(電子入札システムによる) □ 参考見積書 (提出方法: □ 紙媒体 □ 電子入札システム) ■技術資料届出書等(提出方法: ■ 紙媒体 □ 電子入札システム) ①技術資料届出書 ②技術資料(様式x、様式x、様式x、様式x、様式x、様式x) □ その他 (提出方法: □ 紙媒体 □ 電子入札システム)
入札時	■ 工事費内訳書 ■ 企業要件(施工実績)及び配置予定技術者(資格及び施工実績)届出書(様式第2-1号) ※ (配置予定技術者の届出(記載)の要否: ■ 必要 □ 不要) ※ 特別監理技術者を配置する場合は、特別監理技術者配置予定届出書(様式第2-2号)の提出が必要 ■ 納税確認書及び納税証明書 ■ 建設キャリアアップシステム事業者登録確認書 □ その他
再度入札時	条件により届出 □ 施工体制審査意向確認書(特記事項5(2)参照) 条件により届出 □ 施工体制審査意向確認書(特記事項5(2)参照)

6 その他

三重県議会の議決の要否	□ 要 ■ 否
火災保険付保の要否	□ 要 ■ 否
その他	

7 公告に関する問い合わせ先

入札事務担当所属	総務・管理室 総務課	電話/FAX	059-000-0000/059-000-0000
工事担当所属	事業推進室 ●●課	電話/FAX	059-000-0000/059-000-0000
所在地	〒51x-xxxx 三重県○市◎×丁目××-x		e-mail xxxxxx@pref.mie.jp

(別紙2) 特記仕様書 No.1

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.6

明示項目	明示事項	条件及び内容
適用条件		<input type="checkbox"/> 「ICT活用工事（地盤改良工）特記仕様書【施工者希望型】」令和4年1月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） <input type="checkbox"/> 「ICT活用工事（河川浚渫）特記仕様書【施工者希望型】」令和4年1月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） <input type="checkbox"/> 「ICT活用工事（舗装工（修繕工））特記仕様書【施工者希望型】」令和4年1月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） <input type="checkbox"/> 「ICT活用工事（浚渫工（港湾））特記仕様書【施工者希望型】」令和4年1月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） <input type="checkbox"/> 「ICT活用工事（基礎工（港湾））特記仕様書【施工者希望型】」令和4年1月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） <input type="checkbox"/> 「ICT活用工事（ブロック据付工（港湾））特記仕様書【施工者希望型】」令和4年1月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） <input type="checkbox"/> 「建設現場の遠隔臨場に関するモデル工事 特記仕様書」を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） <input checked="" type="checkbox"/> 「建設キャリアアップシステム活用モデル工事 追加特記仕様書」を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） <input type="checkbox"/> 「追加特記仕様書（基礎工（既製杭工））」を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） <input type="checkbox"/> 「防振ゴム等の製造時検査に係る不正に関する追加特記仕様書」を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） <input type="checkbox"/> その他（ ）
監督の区分 共通仕様書 第3編3-1-1-6 第6項、第10項 に規定する 表3-1-1(1)、 表3-1-1(2)	<input type="checkbox"/> 一般監督 （ただし、低入札価格調査制度の調査対象工事となった場合は、全ての工種を重点監督とする。） <input type="checkbox"/> 重点監督	重点監督の場合 【注：全ての工種に適用しない場合は、対象工種欄をチェックし、対象工種名を記入すること。】 <input type="checkbox"/> 全ての工種に適用する。 <input type="checkbox"/> 対象工種（ ） ※これ以外は、一般監督とする。
入札・契約方式	<input type="checkbox"/> 入札時VE方式 <input type="checkbox"/> 契約後VE方式 <input type="checkbox"/> 設計・施工一括発注方式 <input type="checkbox"/> プロポーザル方式 <input type="checkbox"/> 総合評価方式	<input type="checkbox"/> 契約前のVE提案に基づき施工しなければならない。 <input type="checkbox"/> 契約後にVE提案を受け付ける。 <input type="checkbox"/> 細部設計の承認を受けなければならない。 <input type="checkbox"/> 本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。
電子納品	<input type="checkbox"/> 工事完成図書（工事写真含む） <input type="checkbox"/> 電子納品対象外	<input type="checkbox"/> 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。電子媒体の提出部数は、（ <input type="checkbox"/> 2部 <input type="checkbox"/> （ ）部）とする。 <input type="checkbox"/> 三重県CALS電子納品運用マニュアル（令和 3年 7月改訂）を適用
地質調査の 電子成果品等	<input type="checkbox"/> 地盤情報データベースの登録の必要あり	<input type="checkbox"/> 検定及び登録機関（一般財団法人国土地盤情報センター（ https://ngic.or.jp/ ）） <input type="checkbox"/> 検定料金の計上（ <input type="checkbox"/> A検定 <input type="checkbox"/> B検定） （注：受注後、これにより難い場合は設計変更の対象とする。）
産業廃棄物税	<input type="checkbox"/> 産業廃棄物税	<input type="checkbox"/> 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、設計数量を超えて請求することはできない。
コリンズ 作成・登録	<input type="checkbox"/> コリンズ（CORINS）の作成・登録	<input type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、コリンズ（CORINS）の作成・登録を行うこと。
建設副産物・建設 発生土情報交換シ ステム	<input type="checkbox"/> 建設副産物情報交換システム <input type="checkbox"/> 建設発生土情報交換システム	<input type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システムにデータを入力すること。 <input type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設発生土情報交換システムのデータ更新を行うこと。
下請関係 下請企業 次数制限	<input type="checkbox"/> 下請企業の次数制限	<input type="checkbox"/> 本工事における下請の次数は、2次（建築一式工事は3次）までとする。 上記次数を超える下請契約を締結する場合は、下請契約締結前に書面により発注者の承諾を得ること。

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

三重県
令和4年1月

追加特記仕様書

建設キャリアアップシステム活用モデル工事

1. 受注者は、CCUS活用内容を施工計画書に記載し発注者へ提出するとともに、工事着手前に「現場登録」及び「現場におけるカードリーダー設置」の完了時期を協議し承諾を得ること。
2. 受注者は、「現場登録」及び「カードリーダー設置」が完了した時点で、発注者に以下の確認ができる資料を添付し、打合せ簿にて報告を行うこと。
なお、「現場登録」及び「カードリーダー設置」が達成できない場合、発注者にその理由を報告すること。

報告項目	確認できる資料の例
① 管理者 ID (現場管理者 ID) 登録	現場管理者 ID 登録完了メール もしくは 現場管理者 ID でのログイン画面コピー
② カードリーダー設置	現場の設置状況写真

3. CCUS 活用のためのカードリーダー設置費用及び現場利用料（カードタッチ費用）については、設計変更対象のため発注者と協議を行うこと。なお、費用の計上方法等は、「三重県 建設キャリアアップシステム活用モデル工事実施要領」に基づくものとする。
4. 受注者は、モデル工事完了後に「CCUS 活用状況アンケート」を打合せ簿にて発注者へ提出すること。
5. 受注者の責によらない不測の事態が生じ、モデル工事の遂行が困難となった場合は、受発注者の協議によりモデル工事の対象外とすることができる。

建設キャリアアップシステム事業者登録確認書

1. 入札参加申請対象工事名：
2. 商号または名称及び代表者名
3. 所在地

建設キャリアアップシステムの事業者登録が完了している

(完了しているにチェックを入れた事業者は、事業者 ID を記入してください)

事業者 ID _____

なお、

「建設キャリアアップシステム事業者情報登録完了メールの写し」 もしくは、
「建設キャリアアップシステム事業者ポータル画面コピーの写し」

を添付すること